

I 平成31年度企業局予算の編成方針

1 新たな経営計画の策定

山口県企業局は、水資源を開発して有効に利用することにより、県産業の発展と県民の福祉の増進を図るため、12の水力発電所及び14の工業用水道を設置し、電気事業及び工業用水道事業を行っています。

企業局では、これまでも3次にわたる経営計画に基づき、経営の効率化・健全化に向けた取組を進めてきましたが、電気事業においては、電力システム改革の進展や再生可能エネルギー固定価格買取制度の抜本的見直しなど、工業用水道事業においては、渇水による慢性的な水不足や施設の老朽化の進行、工業用水の需給状況の変化などへの的確な対応が求められています。

さらに、本県においては、2018(平成30)年10月に、今後の県政運営の指針となる新たな総合計画「やまぐち維新プラン」及び新たな産業戦略指針となる「やまぐち産業イノベーション戦略」が策定され、それらの計画において、「活力みなぎる山口県」の実現に向け、「産業の血液」工業用水の安定供給体制の強化や、再生可能エネルギーの導入促進に取り組んでいくこととされました。

こうした状況を踏まえ、次期経営計画として、「山口県企業局第4次経営計画(2019～2028年度)」を策定しました。

2 経営の基本方針

この計画では、従来からの基本方針である「安定供給体制の強化」、「安定経営の確保」、「地域・環境への貢献」に加え、経営課題に的確に対応するため、「組織力の向上」を新たな柱として掲げ、中長期的な視点に立って、計画的かつ効率的で透明性の高い企業経営を進めることとしています。

経営の基本方針

- ◎安定供給体制の強化
- ◎安定経営の確保
- ◎組織力の向上
- ◎地域・環境への貢献

3 平成31年度予算編成の基本方針

平成31年度予算は、「第4次経営計画」に沿って編成する初めての予算です。

企業局では、「第4次経営計画」に掲げる4つの基本方針を柱に、「新経営計画スタートアップ予算」として、水力発電によるクリーンエネルギーと良質な工業用水の安定的な供給に向けて、重点的かつ効果的な施策の推進に取り組みます。

重点課題	
電気事業	<ul style="list-style-type: none">◆ 水力発電の供給力の向上◆ 電力システム改革への対応
工業用水道事業	<ul style="list-style-type: none">◆ 周南地区水資源・渇水対策◆ 宇部・山陽小野田地区水資源・渇水対策◆ 老朽化・耐震化対策◆ 工業用水の需要開拓◆ 工業用水道料金制度
その他	<ul style="list-style-type: none">◆ 防災危機管理対策◆ 人材育成◆ 地域・環境への貢献